



# 2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年10月31日

上場会社名 トリニティ工業株式会社  
コード番号 6382 URL <https://www.trinityind.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 飯田 基博  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 梅村 佳弘  
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年11月28日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 0565-24-4802

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	18,076	17.3	1,137	31.0	1,428	27.1	763	15.6
2024年3月期中間期	15,407	17.7	867	2,561.1	1,123	358.4	660	113.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 592百万円 (61.1%) 2024年3月期中間期 1,522百万円 (139.2%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	47.42	
2024年3月期中間期	41.08	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	40,607	31,032	75.0
2024年3月期	44,767	31,017	67.7

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 30,442百万円 2024年3月期 30,285百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		15.00		25.00	40.00
2025年3月期		20.00			
2025年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	5.4	2,600	7.0	3,050	1.4	2,050	0.4	127.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P7「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	18,220,000 株	2024年3月期	18,220,000 株
2025年3月期中間期	2,109,346 株	2024年3月期	2,129,946 株
2025年3月期中間期	16,098,384 株	2024年3月期中間期	16,069,156 株

期末自己株式数

期中平均株式数(中間期)

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の売上高は180億7千6百万円と前年同期と比べ26億6千8百万円(17.3%増)の増収となりました。

営業利益は11億3千7百万円と前年同期と比べ2億6千9百万円(31.0%増)の増益、経常利益は14億2千8百万円と前年同期と比べ3億4百万円(27.1%増)の増益、親会社株主に帰属する中間純利益は7億6千3百万円と前年同期と比べ1億3百万円(15.6%増)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ・設備部門

設備部門は、塗装設備納入等の増加により売上高は130億4千8百万円と前年同期と比べ25億5千8百万円(24.4%増)の増収、営業利益は14億1百万円と前年同期と比べ9千6百万円(7.4%増)の増益となりました。

#### ・自動車部品部門

自動車部品部門は、内装部品及び外装部品の販売の増加により売上高は50億2千8百万円と前年同期と比べ1億1千万円(2.2%増)の増収、営業利益は6億9千万円と前年同期と比べ2億1千8百万円(46.3%増)の増益となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて18.1%減少し、255億4千1百万円となりました。これは、その他が4億4千6百万円増加した一方、現金及び預金が51億9千2百万円減少、受取手形、売掛金及び契約資産が7億4千8百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて10.8%増加し、150億6千6百万円となりました。これは、投資その他の資産のその他が10億1千9百万円減少した一方、有形固定資産のその他(純額)が25億3百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.3%減少し、406億7百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて32.7%減少し、79億8千9百万円となりました。これは、その他が16億8千4百万円増加した一方、電子記録債務が39億7千4百万円減少、支払手形及び買掛金が14億5千6百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて15.6%減少し、15億8千5百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が3千万円増加した一方、その他が2億9千2百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて30.4%減少し、95億7千5百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.0%増加し、310億3千2百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が5億6千万円減少した一方、利益剰余金が3億6千1百万円増加、為替換算調整勘定が3億1千7百万円増加したことなどによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年4月24日に公表いたしました予想に変更ありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,012,799	11,820,790
受取手形、売掛金及び契約資産	9,858,436	9,110,257
電子記録債権	2,437,395	2,142,237
製品	24,834	36,319
仕掛品	640,040	740,259
原材料	476,062	527,554
その他	721,693	1,168,488
貸倒引当金	△2,031	△4,649
流動資産合計	31,169,230	25,541,259
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,260,983	5,260,983
その他(純額)	3,996,738	6,500,654
有形固定資産合計	9,257,722	11,761,638
無形固定資産	105,555	89,976
投資その他の資産		
その他	4,264,560	3,244,661
貸倒引当金	△29,724	△29,588
投資その他の資産合計	4,234,835	3,215,073
固定資産合計	13,598,113	15,066,689
資産合計	44,767,343	40,607,948
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,585,244	2,128,730
電子記録債務	4,351,319	376,560
未払法人税等	624,061	550,459
賞与引当金	814,879	798,825
役員賞与引当金	81,664	27,519
完成工事補償引当金	37,441	47,112
その他	2,375,818	4,060,370
流動負債合計	11,870,431	7,989,578
固定負債		
役員退職慰労引当金	54,518	22,747
退職給付に係る負債	607,363	637,812
その他	1,217,450	925,109
固定負債合計	1,879,331	1,585,670
負債合計	13,749,762	9,575,248

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,311,000	1,311,000
資本剰余金	779,082	786,621
利益剰余金	27,457,738	27,819,338
自己株式	△1,799,147	△1,781,761
株主資本合計	27,748,673	28,135,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,807,884	1,247,441
為替換算調整勘定	1,000,869	1,318,655
退職給付に係る調整累計額	△271,642	△258,990
その他の包括利益累計額合計	2,537,111	2,307,107
非支配株主持分	731,796	590,394
純資産合計	31,017,581	31,032,700
負債純資産合計	44,767,343	40,607,948

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	15,407,580	18,076,327
売上原価	12,202,285	14,497,555
売上総利益	3,205,295	3,578,772
販売費及び一般管理費	2,337,388	2,441,398
営業利益	867,906	1,137,373
営業外収益		
受取利息	23,619	32,794
受取配当金	25,999	34,442
持分法による投資利益	220,758	195,954
為替差益	—	11,625
雑収入	19,009	66,280
営業外収益合計	289,386	341,097
営業外費用		
固定資産除却損	20,646	20,609
固定資産売却損	84	—
貸倒引当金繰入額	10,200	—
支払補償費	1,900	16,667
雑支出	872	12,919
営業外費用合計	33,704	50,195
経常利益	1,123,588	1,428,275
税金等調整前中間純利益	1,123,588	1,428,275
法人税等	430,226	643,976
中間純利益	693,361	784,299
非支配株主に帰属する中間純利益	33,276	20,961
親会社株主に帰属する中間純利益	660,084	763,337

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	693,361	784,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	426,961	△560,442
為替換算調整勘定	342,419	364,867
退職給付に係る調整額	15,895	12,652
持分法適用会社に対する持分相当額	44,067	△8,475
その他の包括利益合計	829,343	△191,397
中間包括利益	1,522,704	592,901
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,441,530	533,333
非支配株主に係る中間包括利益	81,173	59,567



（3）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

（会計方針の変更に関する注記）

（法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当中間連結会計期間から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	設備部門	自動車部品 部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,489,497	4,918,083	15,407,580	—	15,407,580
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,489,497	4,918,083	15,407,580	—	15,407,580
セグメント利益	1,305,651	472,243	1,777,895	△909,988	867,906

(注) 1. セグメント利益の調整額△909,988千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	設備部門	自動車部品 部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,048,007	5,028,319	18,076,327	—	18,076,327
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,048,007	5,028,319	18,076,327	—	18,076,327
セグメント利益	1,401,965	690,913	2,092,878	△955,504	1,137,373

(注) 1. セグメント利益の調整額△955,504千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。